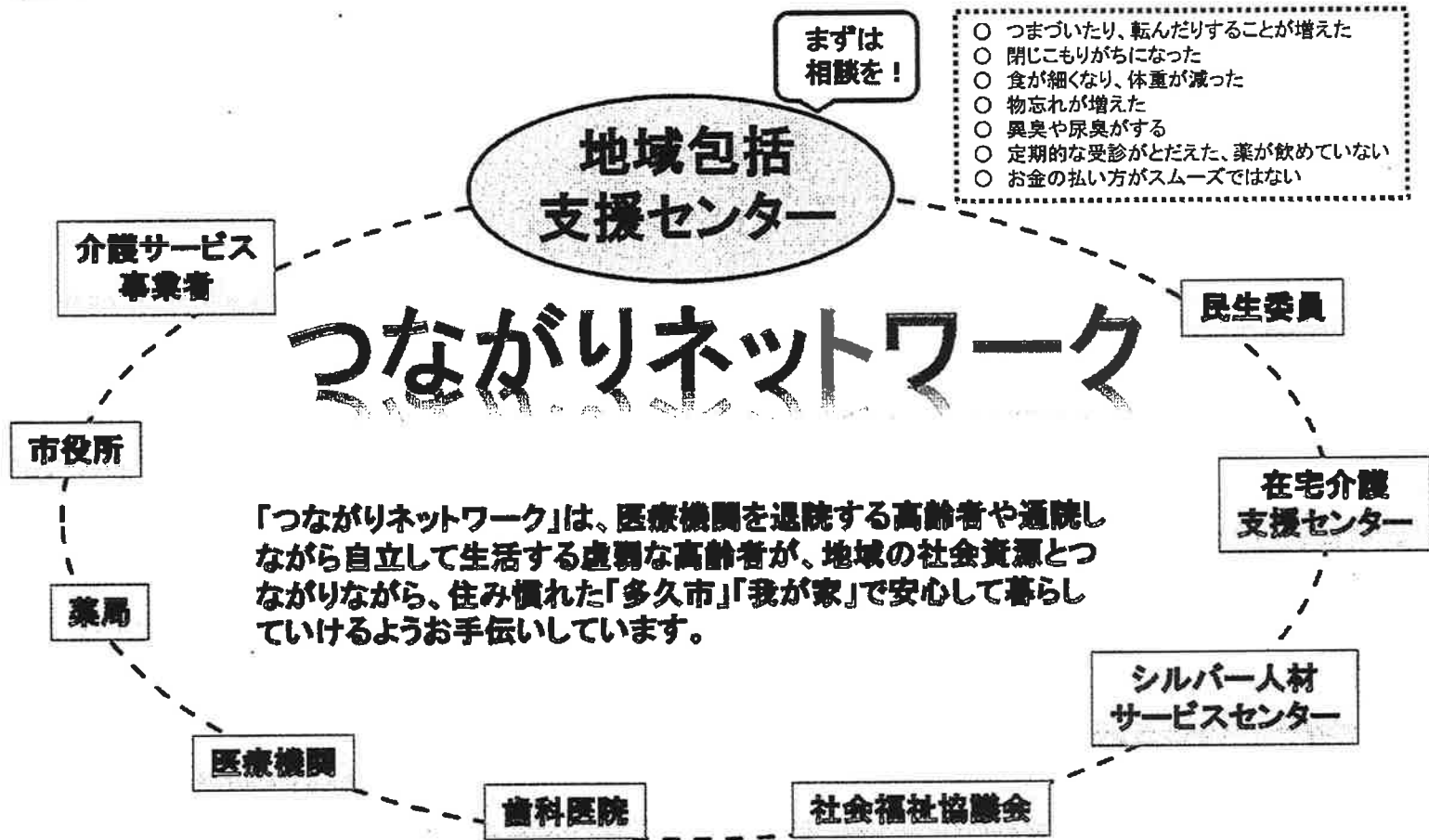




地域包括支援センターを中心としたネットワークの構築 (佐賀県多久市)





地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

①市区町村名	佐賀県多久市
②人口（※1）	21,150人（平成25年4月1日現在）
③高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	28.6%（65歳以上） 16.6%（75歳以上）
① 取組の概要	高齢者が住み慣れた「多久市」「我が家」で安心して暮らしていくために、日常的に相談しやすい「つながり」をつくることを目指して、「つながりネットワーク」を構築した。
⑤取組の特徴	高齢者を支援する医療や福祉など様々な職種や地域機関が、医療・福祉の垣根にとらわれず連携して家庭訪問し、連絡票を用いて「ちょっと気になる高齢者」に早期に関わることで、状態の重篤化を予防し、在宅生活を支援する。
⑥開始年度	平成21年5月
⑦取組のこれまでの経緯	平成12年にシルバー調整会議として始まり、現在は地域包括ケア会議として、医師会、福祉施設、社会福祉協議会、行政等多職種が参加している。
⑧主な利用者と人数	多久市内の高齢者とその関係者
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	地域包括支援センターを中心に、介護サービス事業者、市役所、薬局、医療機関、社会福祉協議会、シルバー人材サービスセンター、在宅介護支援センター、民生委員で構成
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	「つながりネットワーク」勉強会の開催通知及び場所の提供など
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	なし
⑫取組の課題	研修会の充実、医療との連携強化
⑬今後の取組予定	
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	多久市 地域包括支援センター TEL0952-75-6033

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

地域包括ケア会議、在宅支援センター会議を活用した 地域ネットワークの構築(佐賀県多久市)

